

## 愛知県建設業協会野球大会実施規定

### 1 大会ルール

- (1) 試合回数は7回戦とする。5回以後、7点差を生じたときは、コールドゲームとする。  
なお、決勝戦のみコールドゲームは行わない。
- (2) 試合途中降雨等の為、続行不可能となった場合は4回終了をもってコールドゲームとする。  
4回が終了していないときは再試合とする。
- (3) 延長戦は2回まで認めるがその場合、試合時間は1時間45分までとし、それでも勝敗が決定しない場合は抽選とする。  
但し、準決勝以降はワンアウトフルベースのルールを採用し、最終打順の1番打者を3塁走者、2番打者を2塁走者、3番打者を1塁走者として4番打者から試合を再開する。  
決勝戦に限り、試合回数を12回までとし、それでも勝敗が決定しない場合は再試合とする。  
再試合の日程については、主催者側が指示をする。
- (4) グラウンドルールは、その都度グラウンドにて決定する。
- (5) 攻守交代はかけ足で行う。
- (6) 試合球は、主催者側が用意する。
- (7) 試合後の整地等は勝ちチームが行う。
- (8) 試合時間は1時間30分とし、試合回数に関係なくそれ以後は新イニングに入れない。  
(審判の判断に委ねる場合もある)

### 2 競技運営に関する事項

- (1) 大会指示事項は、チーム全員に徹底させること。
- (2) ベンチは、組合せ若番号を一塁側とする。
- (3) シートノックは行わない。
- (4) 出場チームは試合開始30分前に到着し、前の試合5回終了を待ってメンバー表を2部  
(主審1部・相手チーム1部)提出する。  
メンバーは登録者に限る。  
違反の場合、相手チームのアピールにより没収試合とし、相手チームの勝ちとなる。

- (5) ファールボールは原則として攻撃チームが取りに行くこととするが、守備側のチームが近い場合は取りに行くこともできる。
- (6) 雨天の場合は中止として、次のスケジュールは主催者側が指示をする。  
但し、第一試合については現地集合の上、判断する。  
試合中の降雨によるすべての判断は審判が行う。
- (7) 参加申込後の登録変更は、主将会議当日までは認めるが、その後の変更は認めない。
- (8) 何らかの都合で棄権する場合は、試合前日の午前中までに主催者へ連絡する。  
これを怠った場合は、今後の本大会の参加を拒むことがある。

### 3 審判について

- (1) 主審壘審は、主催者側で選任する。
- (2) 抗議は監督または主将に限る。

### 4 グラウンドマナーその他注意事項

- (1) 相手チームの選手、審判を傷つけるヤジは絶対にしない。
- (2) 試合終了後、各チームはダッグアウト周辺の清掃を行い、各自のゴミは必ず持ち帰ること。
- (3) 審判の判断に従わないか、また暴力を用いあるいは脅迫した場合は没収試合とする。
- (4) 審判の判定を不服として棄権とした場合でも同じである。
- (5) 大会役員の指示は厳守すること。  
指示に従わないときは当大会参加の権利を放棄したとみなす場合がある。
- (6) 野球場以外の施設には絶対に入らない。
- (7) 試合中の施設の破損は、責任者が主催者に報告し処置を聞くこと。
- (8) ユニホーム・スパイク(金具のあるスパイクは使用を禁止する)及び打者と走者はヘルメット(耳あてつきのもの)、キャッチャーはマスクとレガースの着用を厳守すること。

以上